

2024年8月29日

報道関係者各位

株式会社ツムラ
高知県立牧野植物園

「高知県・協働の森づくり事業 5者間での協定を締結」

～牧野植物園が新たに参画し、教育プログラムを充実～

株式会社ツムラ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：加藤照和、以下当社）は、2008年から高知県、越知町および農事組合法人ヒューマンライフ土佐との4者間で「環境先進企業との協働の森づくり事業(以下協働の森づくり事業)」パートナーズ協定を結び、越知町の森林整備と越知中学校での教育活動に取り組んでまいりました。このたび、教育プログラムの刷新を行うとともに、学習内容のさらなる充実を図るため、上記の4者に加え、高知県立牧野植物園の指定管理者である公益財団法人高知県牧野記念財団（理事長：川原信夫）が新たに参画し、5者間での協定を結ぶ運びとなりました。今回の協定締結により、越知中学校の生徒に対して、高知県が誇る豊かな自然や生物多様性を活かした自然・産業・歴史を学べる総合的な教育プログラムを提供してまいります。

つきましては下記日程で協定締結式を実施いたします。報道関係者の皆様におかれましては、ぜひご取材いただけますと幸いに存じます。

記

■協定締結式概要

日時：2024年9月19日（木）15時30分～15時50分
場所：高知県庁本庁舎2階 第一応接室
出席者：高知県副知事 井上 浩之（いのうえ ひろゆき）
越知町町長 小田 保行（こだ やすゆき）
農事組合法人ヒューマンライフ土佐組合長 高橋 昌彦（たかはし まさひこ）
公益財団法人高知県牧野記念財団理事長 川原 信夫（かわはら のぶお）
株式会社ツムラ取締役 Co-COO 杉井 圭（すぎい けい）

式次第：15:30～ 事業概要について説明（事務局）
15:32～ 代表者あいさつ（代表者5名）
15:37～ 今後の活動について説明（株式会社ツムラ）
15:45～ 協定書へ署名（代表者5名）
15:48～ 記念撮影（代表者5名）
15:50 終了

※記者の皆様からの質問に関しては、終了次第対応させていただきます。

■5 者間での新たな取り組み

①公益財団法人高知県牧野記念財団の強みを活かした教育内容の充実

牧野植物園を管理運営する財団が持つ「高知の自然や歴史への深い造詣や知識」を活かし、同園の研究者や調査員による解説や座学などを通じて、越知中学校の生徒にこれまで以上に高度な教育の機会を提供いたします。

②地元フィールドを主体とした教育機会の拡充

さらに、これまで実施してきた生薬の収穫体験に加え、牧野富太郎博士ゆかりの横倉山におけるフィールドワークを新たに実施し、生物多様性など地元の自然を起点とした学びを提供いたします。

③DX を意識した教育内容の充実

タブレット端末上で動作する電子図鑑（仮称）を新たに開発・導入いたします。生徒が自らの学びや発見を電子図鑑に集約することを通じて、世代を超えた持続的な学習の発展を目指してまいります。

■これまでの取り組みと今後の予定

2008年に4者間協定を締結して以来、生薬となる薬用植物の収穫や加工体験、出前授業などを実施し、これまで1,000人以上の越知中学校の生徒の皆様が学びを深めてまいりました。また協働の森づくり事業の枠組みの中で協賛金を拠出し、越知町有林の整備に充てております。その結果、これまでに約1,770tのCO₂吸収につなげることができました。

今後の取り組みとしては10月8日（火）に横倉山で牧野植物園のガイドのもと、薬用植物を観察するフィールドワークを実施する他、12月にはミシマサイコの収穫体験を実施する予定です。

私たちは「協働の森づくり事業」を通じて、今後も教育機会のさらなる拡充や自然環境の保全につなげるとともに、地域振興や自然環境に興味を持つ人材の育成に貢献してまいります。

※高知県からも「行事等からのお知らせ」として、本協定締結式に関する案内が出ております。お手数ではございますが、取材にお越しいただく際には事前に下記担当者にご連絡下さい。

【取材申し込みに関するお問い合わせ】

高知県林業振興・環境部 林業環境政策課（担当：馬場）

TEL：088-821-4586 FAX：088-821-4576

E-mail：030101@ken.pref.kochi.lg.jp



株式会社ツムラ【問い合わせ先】

コーポレート・コミュニケーション室 広報グループ

Email : shuzai@mail.tsumura.co.jp



牧野植物園【問い合わせ先】

広報課 藤川和美 Email: saussure@makino.or.jp

植物研究交流センター 白河潤一 Email: shirakawa@makino.or.jp